

フォレスターうじ 会報

木のレーシングカーの部品作りをみんなで作業しました。

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



七月定例活動

親子木工体験会の材料準備

活動日 七月二十日(日) 晴

活動時間 九時三十分〜十三時三十分

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 十三名

梅雨が明け本格的な酷暑へ突入し蒸し暑い中の作業となりました。

今回の作業内容は八月三日アルプラザ宇治東で開催される「親子で作ろう! ゴム動力で動くレーシングカー」の準備が主体となりました。

予め久保田会員に墨を入れて頂いた木板をカットしていく作業ですが、斜線切りと直線切りの複合カットで中々難しい作業でした。全体をカット後、サンドペーパーで形を整えていくのですが、鋸の扱いが下手な私にとって到底整えきれずベルトサンダーでの作業が必須となり、どうにか形を整えられました(一台あたりかなり時間が。。。)。最後に形が整ったところで各パーツの取付の為の木栓用の穴を各所に直角に開けていき、準備作業の終了。

午後の作業は猛暑のこともあり、短縮時間による活動となりました。

伐倒から登山道の整備、下草の刈込、桜や紅葉等の植栽、木工小物の製作等諸々の幅広い活動が各エキスポートの指導のもと活動ができるフォレスターうじは、素晴らしい活動をされている団体だと再認識するに至りました。

少し話がズレますが、昨今の猛暑がもたらす気温上昇で体温を大きく上回る日々が続くようになりまして。ひと昔前でしたら体温超えると騒いでいたのが、今では四〇℃超も当たり前のように続くようになりまして。当然気温が高くなるこ



7/20 レーシングカーの部品作り
繊細な作業に全員真剣!

とよって大気中の水蒸気がたつぷりと含まれるわけで巨大な積乱雲が発生し、小さな限られた地域にゲリラ豪雨がもたされ、土砂崩れなどの甚大な被害が発生されることとなります。

強いては最近よく耳にするようになったバツクビルディング現象によって線状降水帯が動く事ができず、その地域に停滞し壊滅的な被害が発生することになるとの発表も目にしております。

その意味でも、根の浅い針葉樹に代わり根の深い落葉広葉樹を植林することにより、ブナ林のような水分保水率までもいかずとも里山の復活は絶対に不可避なものとなつたしは思っております。次の世代の為に地球温暖化ストップ、災害に強い地域になる為、本当に微力ながらも力になれればと活動を続けたいと思っております。

ストップ熱帯日本・四季のある日本の維持・富士山の残雪を少しでも長くみられるように
(記 大同 裕)

七月臨時活動

アクトパル宇治

活動日 ドングリプロジェクトの森の草刈り

活動時間 七月二十一日(月) 晴

活動場所 アクトパル宇治

参加者 二名

朝から三十℃、熱中症警戒アラート発令。参加者が少ないことが大事だと思ふことがあるとは、とんでもない地球になったもんだ。と、蒸し風呂のような家の中で出掛ける準備をしながら思った。

今回はアクトパル宇治の職員やファーム笠取の方々の手助けもなく、ふたりで草刈りに取り組んだ。作業前の打ち合わせで新宮副会長から、きっかり一時間で切り上げましょう。やり残しがあつても大丈夫、無理をしないで水分を補給しながら作業しましょう。と伝達。

それでも約百五十㎡、ほぼ膝丈以上の草をふたりだけで刈り取った。流れる汗にお疲れ様。その中で、植樹したどんぐりの苗木が少し大きくなつていた。

(記 木曾 宗統)



7/21 アクトパル宇治どんぐりプロジェクトの森の草刈り(写真 木曾)

下 7/21 アクトパ
ル宇治どんぐりプロ
ジェクトの森の草刈
り終了(写真 木曾)



上 7/21 アクトパル宇治どんぐりロ
ジェクトの森の草刈り(写真 新宮)



右 2 枚共 7/20 レーシング
カーの部品作り 繊細な作業
に全員真剣!

エッセイ

はじめてのおしごと(水道管の点検)

木曾 宗統

昼ご飯を済ませると、上田さんが「水道の点検に行く」と言われた。その言葉を聞くと、いつもの僕に似合わず即座に「僕も一緒に行く」と腰を上げた。年齢の割には身軽な自分に自分でもびつくり。

実は正直言って、森林公園の水道の仕組みを全く知らない。森林公園のトイレの手洗い場の蛇口から水が出ているのだが、どこで取水しどこに水道管があつてどう流れているのかも知らない。水と空気は自然に手に入れることのできると当然のように思っていた。

ところが、ここ数年水が出なくなったりの問題がたびたび起きていた。月一回の活動ではあるが、その水の出ない問題に気づいたときは彼ができる範囲で応急手当をしてくれていた。今回こそは僕もお役に立てるならと同行を買って出たのである。しかし今日は点検のみで人手は必要ないとのこと。

「現場まで歩くだけで暑いですよ」と彼が声をかけてくれる。林道の突き当りを抜け、谷筋に沿って登っていくとコンクリート製のダムが出てきた。きれいな山水がダムから滝状に流れている。このダムから取水して、時々落ち葉などが水道管に詰まることがあるという。

彼が点検作業している間、ただ見ているだけの僕だったが、それでも管を掃除する棒を探し出し手渡した。しかしその時、僕は体のバランスを崩してダムのコンクリートに衝突した。左後腰に鈍痛が走る。これで今日はもうおしまいだと後はじっと座り込み彼の作業を見ていた。でも、ダムの横で座っていると、なんと涼しいことか、水の流れる音、木々の揺れる音、しばし雑念がどこかに行ってしまった。でも、腰の痛みはじわーと増してきた。

今後の活動・行事の案内

令和六年九月以降の予定です。ぜひ、ご参加ください。

九月定例活動

九月十五日(日) 天ヶ瀬森林公園

・森林ボランティアの日・天ヶ瀬森林公園の整備

フォレストアージュからのお報せ

フォレストアージュはいつでも会員募集中。

まずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千元

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

編集後記

三菱UFJ環境財団から財団発行の「樹の本、続・樹の本、野草の本、花の本、高山植物の本」の五冊を五セットももらった。全ページカラー印刷である。本会の活動に役立つようみんな活用していきたい。

私個人として思うことは、月一回の定例活動ではなにほどのこともできないと思うのではなく、二十数年も毎月一回様々な形で森林に関わってきたことが本会の大事なことだと思う。無理せず自分の技量に合った活動をしていきたい。

(会報担当 木曾 宗統)
(写真担当 岡本 浩一)

ホームページのQRコードです。

森林ボランティア フォレストアージュ
事務局
宇治市折居台二丁目一―五
木曾 宗統 方
TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

